

人と魚と海のネットワーク  
**香川県漁連ホームページ**  
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>  
 E-mail:gyoren@kagawa-gyoren.or.jp



**JF** 高松市北浜町 8 - 25  
 TEL 087-825-0350  
**J F 香川漁連** FAX 087-851-0699

## 服部会長が全漁連会長に就任!

6月27日に開催された全漁連総会において、3期9年務めた植村会長が退任し、本会の服部会長が全漁連会長に就任した。

服部会長は、2002年6月に全漁連監事・総合管理部総務担当、2004年6月全漁連理事、同9月に総合政策部会長等の要職を歴任した。

この間、組織の改革に向け、体質改善等の問題提起を取りまとめ、全幅の信頼を得るとともに、将来を託せる逸材と認められ就任に至った。

四国ブロックからは初の全漁連会長就任であり、将来の漁業の展望を拓く真のトップリーダーとして期待される。

服部会長の開会挨拶に続き、真鍋知事が来賓挨拶を述べ、議長に小田漁協松岡組合長を選任し、上程された議案はすべて承認された。また、7月29日の参議院議員選挙において水産政治力を結集し、丸一よしのり氏を推薦する特別決議を採択した。なお、役員の新欠選任がおこなわれ下記のとおり理事1名、監事2名が選任された。

理事 木下 徳隆(松山漁協長)  
 監事 増子 征夫(唐櫃漁協長)  
 監事 三島 朝弘(西詫間漁協長)

### 2) 信漁連通常総会

香川県信漁連の通常総会は、6月25日に開催され、提出された議案は全て承認可決された。

### 3) (社)水産振興協会通常総会

平成19年度第1回通常総会が5月30日に漁連会館において開催され、議案審議に先立ち、役員永年勤続者、精励漁業者等の水産功労者27名の表彰が執り行われた。(各部門別の功労者は以下のとおり)その後、全議案可決承認された。また、第38回放魚祭を小豆郡土庄町において開催する計画となっている。

#### 水産功労者表彰名簿

表彰の種類	所属漁協名	氏名
役員永年勤続	引田漁業協同組合	池田定次
"	引田 "	赤壁健夫
"	引田 "	井上忠一
"	引田 "	林 英司
"	東讃 "	谷 謙二
"	志度 "	河内 保
"	庵治 "	中村孝彰
"	高松市東部 "	中村輝雄
"	男木島 "	大江哲夫
"	四海 "	山口多喜雄
"	松山 "	北山 博
精励漁業	東讃 "	木内達雄

## 水産関係団体の総会終了

平成19年度の水産関係団体通常総会は、5月30日の基金協会、(社)水産振興協会に始まり、6月1日無線組合、海苔研、21日漁船保険、22日JF共済推進本部、共済組合、25日漁連、信漁連で終了した。

### 1) 漁連通常総会

平成19年度本会通常総会が、6月25日に漁連会館において開催された。



漁連通常総会 服部会長の挨拶

精励漁業	鴨庄漁業協同組合	野崎弘孝
"	鴨庄 "	石川武雄
"	高松市瀬戸内 "	濱田裕志
"	高松市瀬戸内 "	大浜一樹
"	高松市瀬戸内 "	岡本茂美
"	高松市瀬戸内 "	馬場一志
"	女木島 "	杉浦 通
"	仁尾町 "	前川 博
浅海養殖精励漁業	津田 "	木村立身
職員永年勤続	津田 "	蛭田日出子
"	西詫間 "	池田妃登美
"	香川県漁業協同組合連合会	大坪健二
"	"	藤井芳治
"	"	岡本慶子
"	全国共済水産業協同組合連合会 香川県事務所	高木 勉

**4) 海苔研通常総会**

香川県海苔養殖研究会の通常総会は、6月11日に開催され、提出された議案は全て承認可決された。

**サワラ稚魚7万6千尾を放流!**

6月21日~22日にかけて、さぬき市小田の大規模中間育成場から、サワラの稚魚(平均全長約10cm)7万6千尾が放流されました。



サワラ稚魚の放流

特に21日には、県などの主催による「サワラ人工種苗放流10周年記念祭」が同育成場内で開催されました。当日は晴天の中、地元の小学生ら約150名が参加し、サワラの稚魚を放流しました。放流式典終了後は、昨年に引き続きサワラ食育教室が開かれ、実際に香川で獲れたサワラの料理が振舞われました。

本年度の採卵は5月8、9日に、例年どおり香川県さわら流しさし網協議会と県が協力して実施し、111万粒の受精卵を確保しました。さわら流しさし網協議会の皆様、ご協力ありがとうございました。その受精卵を用いて独立行政法人水産総合研究センター屋島栽培漁業センターが種苗生産を行い、合わせて22万尾の種苗(約3.5cm)が確保されました。それらのうち8万7500尾がさぬき市小田の大規模中間育成場に、2万8千尾が女木島に配付され、中間育成が開始されました。(残りは岡山県や兵庫県に配付)

中間育成中も大きなへい死も無く順調に成育し、最終的に小田で7万6千尾(歩留まり87%)、女木島で1万8千尾(歩留まり65%)の稚魚を放流することができました。

さわら流しさし網漁業者がサワラの資源管理に取り組んでから今年で11年目を迎えます。また5年間取り組んできた「サワラ瀬戸内海系群資源回復計画」も今年度から二期目に入りました。平成17年の天然発生量が多かったためか、今年の漁獲量は昨年の倍(一昨年と同水準)程度に回復する見込みです。しかしながら、サゴシが少なかったことから、来年以降の漁獲状況が心配されます。このような、天然魚の発生が少ない年には、放流事業は非常に効果があることが分かっていますので、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。長期の休業は漁業経営に少なからず影響があると思いますが、一日も早くサワラ資源を回復させるため、今後とも資源回復計画の実践に取り組んでいきましょう。

香川県農政水産部水産課 漁業・資源管理グループ 益井

**煮干共販スタート**

6月15日に伊吹漁協煮干集出荷場において、伊吹・観音寺・仁尾地区の平成19年度煮干共販がスタートした。昨年、初共販の83トより少ない29トを上場。大羽イワシは脂もなくまずまずの品質で、商社の手持ち在庫が無い事を受け、平均単価1,045円/kgで前年度692円/kgを大きく上回った。今

年は、平年より水温が高めに推移しており、産卵開始時期が早まったものと思われ、22日からのチリメン漁に今後期待したい。

## 丸一よしのり氏来県

今夏の参議院議員選挙に、全国比例区からオール水産代表として出馬予定の丸一よしのり氏が6月2日来県し、本県後援会の役員とともに県内を巡回遊説した。1日間の限られたスケジュールの中、観音寺から出発し西讃地区～高松地区～東讃地区の引田で講演し終了した。ハードスケジュールにもかかわらず、丸一氏は集まった支援者と歓談しこの選挙にかける意気込みを熱く語った。

参議院議員選挙の日程は、当初の見込からずれ7月12日公示、7月29日(日)が投票日となった。

漁業者の声を直接国政の場に届けるため期日前投票制度などを活用し、ぜひ水産業界から丸一氏を参議院議員に当選させましょう！



熱弁を奮う丸一よしのり氏

ができました。

参加者は約100名で、松江フォーゲルパークでは世界最大級の室内ガーデンの中で、ペゴニアやフクロウの飛行ショーを鑑賞しました。

また、水木しげるロードでは道沿いにある妖怪の銅像や、妖怪グッズのお店に立ち寄っていました。

天候にも恵まれ、帰りのバスの中はたくさんのお土産で一杯でした。

今回、各ブロックでお世話をいただいた方々に、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。



松江フォーゲルパークにて

## 新しい会長紹介

(敬称略)

### 中讃地区漁業組合連合会

新任 香川 信久  
(平成19年5月22日)

退任 洲賀崎 久



## 漁協職員交流集会開催される

「松江フォーゲルパーク、水木しげるロード」

香川県漁協職員協議会(会長 子安理史)は、6月3日(日)に鳥根県の「松江フォーゲルパーク」と鳥取県の「水木しげるロード」で、漁協職員交流集会を開催しました。

当交流集会は、県下漁協職員が一同に会し、相互の親睦を深める目的で毎年開催しており、職員をはじめ家族の方も参加し、職員間の交流を深めること

### 主な行事予定(7/1~7/31)

- 7月10日(火) H20年度新規職員採用試験
- 12日(木) 参議院議員選挙公示日
- 17日(火) 漁連理事会
- 24日(火) 第38回放魚祭(土庄町)
- 29日(日) 参議院議員選挙投票日